

平成23年 行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	総合科学技術政策に係る調査等		担当部局庁	政策統括官 (科学技術政策・イノベーション担当)		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成13年度		担当課室	参事官(総括担当・国際担当) 参事官(基本政策担当) 参事官(調査・分析担当) 参事官(重要課題達成担当) 参事官(重要課題達成担当)		大竹 暁 田中博敏 廣田英樹 加藤誠実 宮地 豊		
会計区分	一般会計		施策名					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	科学技術基本法(平7法130)、 内閣府設置法(平11法89)第26条		関係する計画、通知等	第3期科学技術基本計画 (平成18年3月28日閣議決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	情報収集活動等により総合科学技術会議の調査審議の迅速化・的確化を図る。また総合科学技術会議の調査審議の成果についての情報発信力を高め国民の理解の増進を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>最先端で活躍する専門家から最新情報の収集、調査、分析等を行う。</li> <li>国際会議等に出席することにより海外からの最新情報の収集、調査、分析等を行う。</li> <li>専門家及び一般傍聴者を招いてのシンポジウム等の開催による情報発信を行う。</li> <li>ウェブサイトの整備等による情報発信を促進する。</li> <li>政府予算により実施された研究開発の情報についてのデータベースの運用・更新等を行う。</li> </ul>							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	156	145	121	83	79	
		繰越し等	-7	0	0	0		
		計	0	0	0	0		
		執行額	149	145	121	83	79	
	執行率(%)	127	110	75				
85%	76%	63%						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	○ 定量的な成果指標は示せない。 総合科学技術会議の調査審議に必要な情報収集等及び具体的成果を発信するための経費であることから、一定の数値により成果指標を示すことはできない。			—	—	—	—	—
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	○ 定量的な活動指標は示せない。 総合科学技術会議の調査審議に必要な情報収集等及び具体的成果の情報発信等の活動であることから、一定の数値により活動指標を示すことはできない。			—	—	—	( — )	( — )
単位当たりコスト	—		算出根拠	—				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	非常勤職員手当	33	33	シンポジウム等の事業見直しによる減				
	諸謝金	1	1					
	職員旅費	6	6					
	委員等旅費	5	5					
	庁費	4	1					
	情報処理業務庁費	34	34					
計	83	79						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途、費用・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き会議開催については事前の情報収集等を綿密に行い、限られた予算の中で効率的な議事進行、専門家からの意見聴取等を図るなど、より多くの成果が得られるようにする。</li> <li>・調査等のための出張についても、引き続き割引航空運賃の活用等の効率化を実施する。</li> <li>・平成23年度予算において、事業見直しを行い、予算の効率化を図っている。</li> </ul>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>総事業費のうち大半を占める政府研究開発データベースシステム関係経費については、政府共通システムへの移行等による効率化を検討すべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>・政府共通プラットフォームへの移行を平成26年度に予定しており、平成23年7月時点で、総務省の「政府共通プラットフォームへの統合・集約化対象候補システム一覧」に掲載されている。これにより、政府研究開発データベースシステム関係経費の効率化を図る予定である。</p> <p>・平成24年度概算要求案では、シンポジウム等の事業経費を廃止して効率化を図っている。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

政策統括官(科学技術政策・イノベーション担当)  
75.5百万円

〔総合科学技術会議の運営のための情報収集活動等、国民の理解を得るためのシンポジウム、ウェブサイト等による情報発信〕

K. 事務費  
39.8百万円

〔非常勤職員手当、旅費、謝金等〕

【随意契約(少額)】

A. ヨシダ印刷(株)  
0.4百万円

〔平成21年度フォローアップ(「分野別推進戦略」)調査票の印刷製本〕

【随意契約(少額)】

B. (株)アライ印刷  
1.8百万円

〔科学技術基本政策策定の基本方針、諮問第11号「科学技術に関する基本政策について」に対する答申の印刷製本〕

【一般競争入札】

C. (株)会議録研究所  
0.4百万円

〔会議、ワーキンググループ等における速記、議事作成〕

【随意契約(少額)】

D. ブロードテック(株)  
0.7百万円

〔情報発信するウェブサイトのバリアフリー化の改修経費〕

【随意契約(少額)】

E. (株)エアクレレーン  
0.1百万円

〔情報発信するウェブサイトに掲載する資料の英訳〕

【随意契約(少額)】

F. (株)日本トランスレーションセンター  
0.6百万円

〔情報発信するウェブサイトに掲載する資料の英訳〕

【一般競争入札】

G. (株)ケー・デー・シー  
28.8百万円

〔政府研究開発データベースシステムの賃借及び保守、運用、情報登録支援、設定変更〕

【一般競争入札】

H. (株)SAY企画  
1.7百万円

〔政府研究開発データベースシステムの改修及び機能改善〕

【随意契約(少額)】

I. (株)サイエンスサービス  
1百万円

〔「テロ対策セミナー」開催に係る準備・運営業務〕

【随意契約(少額)】

J. (株)プライムインターナショナル  
0.3百万円

〔G空間EXPO国際ワークショップ出席時の通訳業務〕

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

A.ヨシダ印刷㈱			F.㈱日本トランスレーションセンター		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
印刷製本代	平成21年度フォローアップ(「分野別推進戦略」調査票の印刷製本)	0.4	情報処理業務費	情報発信するウェブサイトに掲載する資料の英訳版作成経費	0.6
計		0.4	計		0.6
B.㈱アライ印刷			G.㈱ ケー・デー・シー		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
印刷製本代	科学技術基本政策策定の基本方針の印刷製本	0.5	借料	政府研究開発データベースシステムの賃貸借	9.2
印刷製本代	「科学技術に関する基本政策について」の印刷製本	0.6	情報処理業務費	政府研究開発データベースシステム保守業務	4.5
印刷製本代	「科学技術に関する基本政策について」の印刷製本(増刷)	0.6	情報処理業務費	政府研究開発データベースシステムの運用及び情報登録支援業務	14.3
			情報処理業務費	政府研究開発データベースシステムに係る設定変更業務	0.9
計		1.7	計		28.9
C.㈱会議録研究所			H.㈱SAY企画		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
速記反訳	会議等の速記、議事作成	0.4	情報処理業務費	政府研究開発データベースシステム改修及び機能改善業務	1.7
計		0.4	計		1.7
D.ブロードテック㈱			I.㈱サイエンスサービス		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
情報処理業務費	情報発信するウェブサイトのバリアフリー化の改修経費	0.7	会議開催経費	セミナーの準備・運営	1.0
計		0.7	計		1.0
E.㈱エアクレール			J.㈱プライムインターナショナル		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
情報処理業務費	情報発信するウェブサイトに掲載する資料の英訳版作成経費	0.1	通訳料	同時通訳	0.3
計		0.1	計		0.3

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

## 支出先上位10者リスト

### A. ヨシダ印刷

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ヨシダ印刷(株)	平成21年度フォローアップ(「分野別推進戦略」調査票の印刷製本)	0.4	随意契約 (少額)	—

### B. (株)アライ印刷

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)アライ印刷	「科学技術に関する基本政策について」の印刷製本(増刷)	0.6	随意契約 (少額)	—
2	(株)アライ印刷	「科学技術に関する基本政策について」の印刷製本	0.6	随意契約 (少額)	—
3	(株)アライ印刷	科学技術基本政策策定の基本方針の印刷製本	0.5	随意契約 (少額)	—

### C. (株)会議録研究所

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)会議録研究所	会議等の速記、議事作成	0.4	2	—

### D. ブロードテック(株)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ブロードテック(株)	情報発信するウェブサイトのバリアフリー化の改修経費	0.7	随意契約 (少額)	—

### E. (株)エアクレーレン

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エアクレーレン	ホームページ公表用(和文英訳業務代(第83-95回総合科学技術	0.1	随意契約 (少額)	—

### F. (株)日本トランスレーションセンター

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日本トランスレーションセンター	情報発信するウェブサイトに掲載する資料の英訳版作成経費	0.6	随意契約 (少額)	—

### G. (株)ケー・デー・シー

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ケー・デー・シー	政府研究開発データベースシステムの運用及び情報登録支援業務	14.3	1	—
2	(株)ケー・デー・シー	政府研究開発データベースシステムの賃貸借	9.2	1	—
3	(株)ケー・デー・シー	政府研究開発データベースシステム保守業務	4.5	1	—
4	(株)ケー・デー・シー	政府研究開発データベースシステムに係る設定変更業務	0.9	随意契約 (少額)	—

### H. (株)SAY企画

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)SAY企画	政府研究開発データベースシステムの改修及び機能改善業務	1.7	4	—

### I. (株)サイエンスサービス

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)サイエンスサービス	セミナーの準備・運営	1.0	随意契約 (少額)	—

### J. (株)プライムインターナショナル

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)プライムインターナショナル	同時通訳	0.3	随意契約 (少額)	—